

# 運輸安全マネジメント

株式会社中日本ツアーバスは、輸送の安全の確保が自動車運送事業者の社会的使命と深く認識し、全社員に輸送の安全の確保が最も重要であるという意識の徹底を図り、安全マネジメント体制の維持、継続的な改善に努めるため、次のとおり安全方針を定め、周知する。

## ★ 輸送の安全に対する基本的な方針

- 1 社長は、輸送の安全の確保が事業経営の根幹であることを深く認識し、社内において輸送の安全の確保に主導的な役割を果たす。また、現場における安全に関する声に真摯に耳を傾けるなど現場の状況を十分に踏まえつつ、社員に対し輸送の安全の確保が最も重要であるという意識を徹底させる。
- 2 輸送の安全に関する計画の策定、実行、チェック、改善(P D C A)を確実に実施し、安全対策を不斷に見直すことにより、全社員が一丸となって業務を遂行することにより、絶えず輸送の安全性の向上に努める。また、輸送の安全に関する情報については、積極的に公表する。安全に対する基本方針・目標・計画を全従業員に周知させ徹底します。

## ★ 重 点 施 策 ( 輸送の安全のための措置 )

輸送の安全に関する方針に基づき、次に掲げる事項を実施する。

- 1 輸送の安全の確保が最も重要であるという意識を徹底し、関係法令及び安全管理規定に定められた事項を遵守すること。
- 2 輸送の安全に関する費用支出及び投資を積極的かつ効率的に行うよう努めること。
- 3 輪送の安全に関する内部監査を行い、必要な是正措置を講じること。
- 4 輪送の安全に関する情報の連絡体制を確立し、社内において必要な情報を伝達、共有すること。
- 5 輪送の安全に関する教育及び研修に関する具体的な計画を策定し、これを適確に実施すること。

## ■ 輸送の安全に関する目標(令和 5 年度)

### 1 人身事故・物損事故・自損事故・苦情を0件に！

実績（令和4年度）

|      |     |
|------|-----|
| 人身事故 | 0 件 |
| 物損事故 | 7 件 |
| 自損事故 | 1 件 |
| 苦情   | 1 件 |

目標（令和5年度）

|      |     |
|------|-----|
| 人身事故 | 0 件 |
| 物損事故 | 0 件 |
| 自損事故 | 0 件 |
| 苦情   | 0 件 |



自動車事故報告規則第2条に規定する事故 (0件)

コロナの影響が落ち着き、仕事量が増加したことに比例し、事故件数が増えてしまいました。今一度気を引き締め、本年度も事故件数0件の目標を実施していきます

### 2 法定速度からマイナス5~10 km/h 運行の実施！

一般道 マイナス5 km/h 高速自動車道 マイナス10 km/h  
自動車専用道

実績 高速乗合バスにおいては おおよそ100%達成  
一般道においては昨年より良くなりましたが  
まだ法定速度を超える走行がみられました。  
今年度も引き続き実施していきます。

### 3 全車両に事故防止装置を装着！（装着率を100%に！）・新型車両導入

|             |                     |       |                        |      |
|-------------|---------------------|-------|------------------------|------|
| 実績<br>(装着率) | ・デジタコ<br>・ドライブレコーダー | 100 % | 追突軽減ブレーキ               | 84 % |
|             | 車両ふらつき警報            | 84 %  | ・注意力低下警報<br>・ドライバーモニター | 84 % |
|             | 車間距離警報              | 84 %  | 車両安定制御システム             | 84 % |

※大型バス・中型バスには全車装着済

※R4年度新型車両の導入(高速乗合)

### 4 従業員の体調不良による欠勤を0件に！コロナ感染者0人

実績 本年度より目標設定

## ■ 輸送の安全に関する教育・研修実施状況

(株) 中日本ツアーバス 3

- 1 輸送の安全に関する教育を毎月実施（毎月実施）
- 2 重大事故・テロ発生訓練の実施（令和3年3月20日実施）
- 3 防災訓練の実施（令和4年3月20日実施）

### 内部監査の結果（監査員 村上達也 令和5年3月20日実施）

#### 結果

昨年度より事故件数が減っており良い傾向で、特に問題は有りませんでしたが、外部機関のセミナーや研修を積極的に受講した方が良いかと思われます。また外部の事故例等を参考にして細部まで分析を行い事故防止等に努めてください。

## ■ 行政処分後の改善状況

結果 令和4年度 行政処分なし

## ■ 輸送の安全に関する計画

- 1 関係法令及び社内規定の遵守を確保・輸送の安全に関する教育を毎月実施する。（計画表別紙）
- 2 外部機関による講習の実施
- 3 脳ドック受診（55才・60才・65才）
- 4 内部監査を年1回（8月）実施する。
- 5 輸送の安全に関する投資（令和5年度）

| 投資額 | 社員教育・研修費  | 50 万円 | 車両導入費  | 4000 万円 |
|-----|-----------|-------|--------|---------|
|     | 適性診断・健康診断 | 50 万円 | 整備・設備費 | 500 万円  |
|     | 資格取得費     | 0 万円  |        | 万円      |

- ※ 社内において情報の共有が即時で出来るよう連絡体制を確立します。
- ※ 車両整備・社員教育を徹底し事故ゼロ安全輸送に努めます。
- ※ 外部機関の研修等に積極的に参加します。  
また外部の事故例を収集し分析し事故防止に努めます

令和5年4月1日

株式会社中日本ツアーバス  
代表取締役 塚本 泰央